

# 愛知県立芸術大学 学生募集要項

美術学部

彫刻専攻

デザイン専攻

自己推薦  
特別  
入試

平成 **23** 年度

## 愛知県立芸術大学アドミッション・ポリシー

愛知県立芸術大学は、個性的で魅力ある大学として、また愛知が生んだ芸術文化の拠点として国際的に開かれた芸術文化の核となることを目指し、次の三つの理念をかかげます。

- 1) 学部から大学院までの一貫した教育研究体制をとることにより、芸術家、研究者、教育者など芸術文化にたずさわる優れた人材の育成を目指します。
- 2) 広い視野を持った高度な芸術教育を通して、国際的な芸術文化の創造の核となることを目指します。
- 3) 教育・産業・生活文化など様々な分野で本学の持つ芸術資源を有効に活用し、地域社会と連携して、芸術文化の発展に貢献することを目指します。

その理念と目的に適う人材の育成のために、それぞれの専門分野にふさわしい資質をもつ次のような学生を求めています。

- 芸術を創作・研究する強い意志と感性を持ち、実技の基礎能力がある人。
- 美術界、音楽界、芸術教育界を将来担うべく意欲旺盛な人。
- 広い視野と多様な価値観を持ち、自ら積極的に学ぶことのできる人。

### ●美術学部のアドミッション・ポリシー

美術学部は、美術科、デザイン・工芸科の二つで構成されていますが、両科とも美術に対する目的意識と意欲のある学生を求めています。自らの表現は個性と共に確実な技術と理論に裏打ちされたものでなければなりません。自己表現をもって地域や国際社会に関わり、貢献する気概のある人を求めています。人に感動を与えられる美術・芸術表現は毎日の自己研鑽の蓄積から生まれるものです。

### ●美術学部のディプロマ・ポリシー

美術学部では創造力豊かな芸術、デザイン、芸術教育等の各分野で幅広く活動を行い、地域や国際社会の文化・芸術に寄与する人材を輩出することを目的としています。そのために基礎段階から少人数のクラス編成で学生と教員が密接な関係を築き、各種の表現技法や個性の尊重を基本として指導を行っています。また、専門の研究領域に入ってから、より各人の持つ世界観や美意識を大切にして指導しています。こうした教育方針の集大成として4年次に卒業制作、卒業論文を課し、磨かれた感性、深められた知識、鍛えられた技術等を総合的に評価し、将来の展開に寄与する糧となるように卒業判定を行っています。※上記学習内容を習得し、所定卒業単位の取得と卒業制作、卒業論文等により学位を授与します。

平成 23 年度愛知県立芸術大学美術学部自己推薦特別入試学生募集要項  
(彫刻専攻、デザイン専攻)

## 1 趣旨及び自己推薦特別入試で求める人物像

彫刻分野、デザイン分野が多様化する中、様々な可能性のある学生を従来の一般入試による選抜だけでなく、自己推薦特別入試という方法によって優秀で意欲的な人材の発掘を目的に実施します。

その人物像は以下のとおりです。

- 自己の表現能力に優れ、実技の基礎能力がある者。
- 自ら学び、自ら考え、より良く問題を解決しようとするチャレンジ精神の旺盛な者。
- 創造力、探究心、発想力が豊かで行動力のある者。
- 本学への強い入学希望を持ち、合格した場合、入学を確約できる者。

## 2 募集人員

美術学部美術科彫刻専攻 2名

(彫刻専攻入学定員 10 名の中に含まれます。)

美術学部デザイン・工芸科デザイン専攻 10名

(デザイン専攻入学定員 35 名の中に含まれます。)

## 3 出願資格

平成 23 年 4 月 1 日現在において 22 歳以下で、次の(1)と(2)の両方に該当する者

(1) 次のいずれかに該当する者

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成 23 年 3 月卒業見込みの者
- ②通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び平成 23 年 3 月修了見込みの者
- ③外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 23 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成 23 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成 23 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ⑥文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成 23 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、平成 23 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者
- ⑧本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成 23 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

なお、出願資格⑧により出願しようとする者は、平成 22 年 9 月 17 日（金）までに学務課に申し出て、その指示を受けてください。

(2) 愛知県立芸術大学の教育内容を十分理解したうえで、本学において学ぶことを強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

#### 4 出願期間

平成 22 年 11 月 1 日（月）から 11 月 8 日（月）まで  
（最終日の午後 5 時までに郵便で必着とします。）

#### 5 出願方法

- (1) 出願書類と自己アピール資料を封筒（A3 サイズの入れる大きさ）に同封し、「志望専攻名」及び「自己推薦特別入試入学願書在中」と朱書し書留郵便で郵送してください。  
普通郵便又は直接持参は受理しません。
- (2) 出願期間を経過したものは受理しませんので、郵便事情を考慮して早めに郵送することが望ましい。

#### 6 出願書類

○印は、募集要項に綴込みの本学所定様式です。

書 類 等		摘 要
入 学 願 書 受 験 票 受 験 者 写 真 票	○	1 本要項に添付の OCR 用紙に必要事項を記入してください。 2 記入はすべて黒のボールペンを使用し、楷書で丁寧に記入してください。 3 受験票、受験者写真票には、正面、上半身、脱帽で出願前 3 ヶ月以内に撮影した同一の写真（縦 4cm×横 3cm）を所定の位置に貼付してください。
入 学 検 定 料 17,000 円	○	1 入学検定料は、振込依頼書により必ず <b>金融機関の窓口</b> から入金してください。ATM からは入金しないでください。 2 検定料納付証明書は検定料納付証明書貼付欄に貼付してください。 3 振込依頼書の「 <b>ご依頼人</b> 」欄は <b>受験生本人の氏名</b> を記入してください。 *願書受理後は、既納の検定料は還付しません。
調 査 書		1 出身学校長が作成し、厳封したものにしてください。 2 廃校、被災等により調査書の作成ができないときは、これに代わるべき機関による適宜の証明で調査書に代えることができます。 3 高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び合格見込みの者については、その試験の合格成績証明書または合格見込成績証明書をもって調査書に代えることができます。 ただし、高等学校で修得した科目がある場合は、高等学校の調査書も提出してください。 4 私費外国人留学生については、次の①②を提出してください。 ①小学校入学から最終出身校までの学歴を記載したもの ②最終出身学校の卒業証明書及び成績証明書 （①②とも日本語訳を添付してください。）
受験票送付用封筒	○	（「受験票在中」と表示してある本学所定の長形 3 号封筒）志願者の住所・氏名・郵便番号を記入し、350 円分の切手を貼付してください。

作品貼付用シール	○	志願者の氏名を明記してください。(自己アピール資料 A3 ファイルの表紙右肩及び裏表紙左肩に貼ってください。)
第 1 次 選 考 合 否 通 知 用 封 筒		第 1 次 選 考 合 否 通 知 用 封 筒 を 以 下 の 要 領 で 作 成 し、 同 封 し て く だ さ い。 長形 3 号の封筒を各自購入し、宛先欄に志願者の氏名、住所、郵便番号を記入の上、650 円分の切手を貼り付け、「速達郵便」「簡易書留」と朱書してください。 (第 1 次選考合否通知の送付時に使用するもので、確実に本人に届く住所を記入してください。)
志 願 理 由 書	○	本学の彫刻専攻、デザイン専攻を志願した理由を具体的に書いてください。
自 己 推 薦 書	○	志願者本人が自己の素質、才能をアピールしてください。
自 己 ア ピ ー ル 資 料	<u>A (活動記録・作品)</u> <b>彫刻専攻、デザイン専攻</b> これまでの自主的な活動記録や作品を自由にまとめなさい。 (提出：A3 サイズで提出枚数は自由)	
	<u>B (表現)</u> <b>彫刻専攻</b> 「動物」をテーマに自由に発想し表現しなさい。 (立体作品として制作してください。提出は、3 方向から写した写真によるものとし、それぞれ A4 サイズとする。) <b>デザイン専攻</b> 「暮らしのビタミン」を提案しなさい。 (提出：A3 サイズで 2 枚以内)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作品又は作品写真を含む資料 [A (活動記録・作品)、B (表現)] はカラーコピー、カラープリント出力も可。</li> <li>・ 作品資料には題名、素材、作品サイズ、制作年を明記し、必要があれば補足説明等も付けてください。</li> <li>・ すべて本人の活動及び制作物であること。</li> <li>・ 自己アピール資料 (A、B) を A3 サイズのファイル 1 冊にまとめ、他の出願書類と作品返却返信用封筒を同封の上郵送すること。</li> <li>・ A3 ファイルには、募集要項に添付されている作品貼付用シールに必要事項を記入の上、表紙右肩及び裏表紙左肩に貼ること。(作品は後日返却します。)</li> </ul>	
作品返却用封筒	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 作品の入る封筒に、「返却作品在中」と朱書してください。</li> <li>2 返却方法は、郵便局のゆうパックとします。募集要項に添付されているゆうパック用紙(料金着払い用)に以下を記入してください。 【お届け先】に、志願者の郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入。 【ご依頼主】に、同上と記入。 【品名】に、作品ファイルと記入。</li> <li>3 【配達希望日】は、記入しないでください。</li> <li>4 上記のゆうパック用紙を返却用封筒に貼付してください。</li> </ol>	

## 7 選抜方法

2段階選考を行います。

- (1) 第1次選考試験  
(彫刻専攻、デザイン専攻)  
出願時に提出された自己アピール資料による能力判定及び書類審査により選考。
- (2) 第2次選考試験  
(彫刻専攻)  
第1次選考合格者に対して、面接(自己アピール資料を参考にする)、小論文により選考。  
(デザイン専攻)  
第1次選考合格者に対して、面接(作品審査を含む)、小論文により選考。

## 8 出願・受験上の諸注意

- (1) 出願書類に不備、記載もれのあるときは受理しません。
- (2) 訂正した箇所には、必ず訂正印を押してください。
- (3) 第2次選考当日、本学受験票を必ず持参してください。なお、受験票を忘れた者は、試験場に入れない場合もありますから注意してください。
- (4) 平成22年11月15日(月)までに本学受験票が到着しない場合、学務課に照会してください。
- (5) 出願後、受信地を変更したいときは、速やかに学務課まで書面(受信地住所にフリガナをつけてください。)で届け出てください。
- (6) 出願に際しての照会は、学務課まで電話又は郵便でしてください。ただし、郵便での照会には、必ず返信用封筒(受信地住所、氏名、郵便番号を明記し、返信用切手80円分を貼ってください。)を同封してください。

## 9 障がい等を有する等の入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で、障がい等を有する者等は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願前に、あらかじめ文書で本学に申し出てください。

- (1) 申し出の時期  
平成22年10月8日(金)まで
- (2) 申し出の方法  
次の事項を記載し、学務課まで書面で申し出てください。  
①志望学部・専攻 ②障がいの種類・程度 ③受験上の特別な配慮を希望する事項  
④修学上の特別な配慮を希望する事項 ⑤その他参考となる事項  
なお、申し出に基づき相談が必要となった場合は下記によります。
- (3) 相談の時期  
平成22年10月22日(金)まで
- (4) 相談の方法  
相談申請書に医師の診断書(身体障害者手帳を有する者はその写し)、担当教員等の所見書(高等学校での学習状況・生活状況を記載)を添えて出身高等学校を通じて提出してください。  
必要に応じ、本学において志願者との面談等を行います。

## 10 出願書類・相談申請書提出先及び受験に関する照会先

愛知県愛知郡長久手町大字岩作字三ヶ峯 1-114 (〒480-1194)

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 学務課

電話 (0561) 62-1180 (代表) (照会時間午前9時から午後5時まで)

ただし、土・日曜日、祝祭日等大学事務局が休業となる日は除きます。

## 11 試験日程

○彫刻専攻

第2次選考試験（第1次選考合格者に限る）

日 程		内 容	持参するもの
年月日(曜日)	時 間		
平成 22 年 11 月 27 日(土)	10:00～11:30	小論文	筆記用具
	13:00～17:00	面接 第1次選考試験、自己アピール資料を参考にします。	

○デザイン専攻

第2次選考試験（第1次選考合格者に限る）

日 程		内 容	持参するもの
年月日(曜日)	時 間		
平成 22 年 11 月 27 日(土)	12:30 (集合) 12:40～13:30	作品搬入・諸注意	実物作品等を持参してください。
	13:30～16:30	小論文・面接1 (作品審査を含む)	筆記用具
平成 22 年 11 月 28 日 (日)	10:00～16:00 別途指定する時間に集合	面接2 (作品審査を含む)	

- 注 (1) 持参する実物作品の展示で機材を使用する場合は、各自で準備してください。(デザイン専攻のみ)
- (2) 試験場の詳細な案内図は、当日、会場に図示するほか、受験票送付時に同封する「受験心得」の中に記載しますので、事前に確認しておいてください。
- (3) 試験開始後1時間以上遅刻した者は、原則として以後の受験は認めません。  
(やむを得ない理由で遅刻をした者は、係員に申し出てその指示に従ってください。ただし、試験時間の延長はしません。)
- (4) 各自の面接時刻等については、別途指示します。

※試験当日、受験者の付添人等の大学構内への立入りは禁止します。

## 12 合格発表

選考名	年月日及び時間	場所	備考
第1次選考 合格発表	平成22年 11月19日(金) 午前11時	本学管理棟で掲示します。	全員に「第1次選考結果通知書」を送付します。
最終 合格発表	平成22年 12月10日(金) 午前11時	本学管理棟で掲示します。	合格者には、「入学許可通知書」及び「入学手続要領」を送付します。

※ 本学ホームページにて掲示内容の情報提供をしますが、掲示の補助手段として実施するものです。情報提供には万全を期しておりますが「第1次選考結果通知書」、「入学許可通知書」及び学内の掲示をもって正式な通知といたしますので、ご了承ください。電話等による合否に関する問い合わせには一切応じません。

ホームページアドレス <http://www.aichi-fam-u.ac.jp/>

## 13 入学手続

### (1) 手続日

平成22年12月24日(金) 午前9時30分～午後4時

### (2) 場 所

本学管理棟2階

### (3) 納入金

ア 入学料 282,000円

イ 授業料(前期分) 267,900円(平成23年4月1日付で出願時の住所に授業料振込依頼書を送付します。)

(入学料及び授業料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。

平成23年度入学料及び授業料は、改定されることがあります。)

\*参考までに、入学者には前記納入金以外に次のような経費が必要となります。

○卒業・修了作品集 17,000円

○美術学部同窓会費 20,000円

○教材費(彫刻専攻) 420,000円(教材費320,000円、古美術研究旅行費100,000円)

※その他入学時に要する経費がありますが、金額・納入方法については合格者に別途連絡します。

### (4) 入学料振込にあたってのお願い

- ・自己推薦特別入試合格者は、本学所定の振込依頼書により入学料を納入し、所定の提出書類及び入学料の振込金受取書を持参の上、指定された期日に入学手続をしてください。
- ・入学料の納入は、**金融機関の窓口**から行ってください。ATMからは入金しないでください。
- ・振込金依頼書の「**ご依頼人**」欄は**受験生本人の氏名**を記入してください。

### (5) 入学手続の諸注意

- ・この手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ・外国人は、上記の他、在留資格を明記した外国人登録証明書又はこれに相当するものを入学手続き日に提出してください。
- ・その他入学手続の詳細については、合格者に別途通知します。
- ・本学の自己推薦特別入試に合格し、入学手続きを行った者は、本学の他学部・他専攻及び他の国公立大学(国際教養大学及び新潟県立大学を除く。以下同じ。)を受験しても合格者にはなりません。
- ・入学手続きをされた方については、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、合否及び入学手続き等に関する個人情報が独立行政法人大学入試センター及び国公立大学に送達されます。



## 14 自己推薦特別入試に不合格になった者の一般入試への再出願について

自己推薦特別入試に不合格になった者で、大学入試センター試験を受験した者は、本学又は他の国公立大学の個別学力検査を受験することができます。

## 15 入試情報

(1) 平成 23 年度入学試験について

### ① 評価基準

試験区分		試験科目	評価基準
美術科	彫刻	小論文	論理的な思考力と文章表現力をみる。
		自己アピール資料	想像力と造形力を総合的に判断する。
		面接	立体造形制作への意欲・資質をみる。
デザイン・ 工芸科	デザイン	自己アピール資料	実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力等を見る。基礎的な学力をみる。
		小論文	論旨の明快さ、文章作成能力、発想等をみる。
		面接	コミュニケーション能力をみる。人物の志向性やデザインを研究する意欲をみる。(作品審査を含む)

### ② 点数配分

試験区分		第1次選考試験		第2次選考試験		
		出願書類審査	計	小論文	面接	計
美術科	彫刻	1,000	1,000	400	600	1,000
デザイン・ 工芸科	デザイン	1,000	1,000	200	800	1,000

### ③ 入試結果の開示

愛知県個人情報保護条例に基づき、本学自己推薦特別入試の試験結果については、口頭により受験者本人が自己の入試結果の開示を請求することができます。

#### ア 開示請求できる範囲

科目別得点、総合得点並びに総合ランク及び順位

※総合ランクは、第1次選考試験、第2次選考試験とも A、B、C、D、E の5ランクで開示します。

#### イ 開示請求できる期間

最終合格発表日から1ヶ月間 午前9時から午後5時まで

ただし、土・日曜日、祝祭日等大学事務局が休業となる日は除きます。

#### ウ 開示請求の受付を行う場所

本学管理棟3階 管理課

#### エ 開示の方法

本人部分のみ閲覧

#### オ 開示請求に必要な書類

受験票のほか、運転免許証、旅券その他官公署の発行する証明書等の一つを持参してください。

#### カ 開示請求方法

受験者本人が、口頭で本学管理課に申し出てください。

#### キ その他

電話による問い合わせには応じません。また、郵送による結果の開示は行いません。

## (2) 平成 22 年度入学試験実施状況

専攻	募集人員	志願者数	1次合格者数	2次受験者数	2次合格者数	入学者数
彫刻	2名	15名	7名	6名	2名	2名
デザイン	10名	86名	22名	21名	10名	10名
計	12名	101名	29名	27名	12名	12名

## (3) 平成 22 年度入学試験内容

## (彫刻専攻)

## ① 第 1 次選考試験

試験の種別	第 1 次選考試験 自己アピール資料審査 (書類審査を含む)
審査日	平成 21 年 11 月 19 日 (木)
内容	自己アピール資料の審査を行う。 資料の内容 A (活動記録・作品) これまでの自主的な活動記録や作品を自由にまとめる。 (サイズ: A3、提出枚数: 自由) B (表現) 「植物」をテーマに自由に発想し表現しなさい。 (立体作品として制作してください。提出は、3 方向から写した写真によるものとし、それぞれ A4 サイズとする。)
評価基準	想像力と造形力を総合的に判断する。
配点	1,000 点

## ② 第 2 次選考試験

試験の種別	第 2 次選考試験 小論文
試験日	平成 21 年 11 月 28 日 (土)
時間	1 時間 30 分
試験問題	下記のテーマについて指定用紙に 800 字以上 1200 字以内で論述しなさい。 テーマ「あなたとアート」 辞書使用不可
評価基準	論理的な思考力と文章表現力をみる。
配点	400 点

試験の種別	第 2 次選考試験 面接
試験日	平成 21 年 11 月 28 日 (土)
時間	一人当たり 7 分程度
内容	第 1 次試験・自己アピール資料を参考にします。
評価基準	立体造形制作への意欲・資質をみる。
配点	600 点

(デザイン専攻)

① 第1次選考試験

試験の種別	第1次選考試験 自己アピール資料審査 (書類審査を含む)
審査日	平成21年11月19日(木)
内容	自己アピール資料の審査を行う。 資料の内容 A(活動記録・作品) これまでの自主的な活動記録や作品を自由にまとめる。 (サイズ:A3、提出枚数:自由) B(表現) 「あなたのポジティブな面/ネガティブな面」をそれぞれ表現しなさい。 (サイズ:A3、提出枚数:2枚以内)
評価基準	・実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力等を見る。 ・基礎的な学力をみる。(書類審査を含む)
配点	1,000点

② 第2次選考試験

試験の種別	第2次選考試験 小論文
試験日	平成21年11月28日(土)
時間	3時間
試験問題	同じ場所につながるA、B、2つの道があります。いずれも距離は同じです。どちらの道に行く方がいいですか?進む道を決め、その理由を述べなさい。 A 前半は下り坂で後半上り坂の道 B 前半は上り坂で後半下り坂の道 文字数:1200字以内 注1 あなたが選んだ道を答案のタイトルにします。与えられた解答用紙の最初の1行に「前半は下り坂で後半上り坂の道」か「前半上り坂で後半下り坂の道」と書く事。 注2 この試験は、あなたの着眼点を説得力のある論述にできるかどうかをはかるものであり、2つの答えのどちらが正しいかを問うものではありません。
評価基準	論旨の明快さ、文章作成能力、発想等をみる。
配点	200点
備考	[配付物] 原稿用紙:3枚、草案用紙:3枚(配付物は全て回収)

試験の種別	第2次選考試験 面接1
試験日	平成21年11月28日(土)
時間	一人当たり7分程度
内容	提出書類・作品をもとに受験者のこれまでの活動や、なぜデザインを志したかなどについて面接する。
評価基準	・コミュニケーション能力をみる。 ・人物の志向性やデザインを研究する意欲をみる。
配点	800点(面接2とあわせて)

試験の種別	第2次選考試験 面接2
試験日	平成21年11月29日(日)
時間	一人15分程度
内容	提出書類・作品をもとに将来の目標や、本学で何をしたいかなどについて面接する。
評価基準	・コミュニケーション能力をみる。 ・人物の志向性やデザインを研究する意欲をみる。
配点	800点(面接1とあわせて)

◆ 入学検定料、入学料、授業料の免除制度について

・ 入学検定料の免除

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学検定料の全部が免除されることがあります。詳細については、下記の期限までに問い合わせてください。

- 1 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- 2 入学試験前1年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、入学検定料の納付が極めて困難になった者
- 3 入学試験前1年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、入学検定料の納付が極めて困難になった者

問い合わせ期限	平成22年10月25日(月)
---------	----------------

・ 入学料の免除

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学料の全部又は半額が免除されることがあります。詳細については、下記の期限までに問い合わせてください。

- 1 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- 2 入学前1年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、入学料の納付が極めて困難になった者
- 3 入学前1年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、入学料の納付が極めて困難になった者

問い合わせ期限	平成22年12月17日(金)
---------	----------------

・ 授業料の免除

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により授業料の一部若しくは全部について免除又は徴収延期となることがあります。

- 1 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- 2 申請期限前1年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、授業料の納付が極めて困難になった者
- 3 申請期限前1年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、授業料の納付が極めて困難になった者
- 4 上記1、2、3以外で、経済的理由により授業料の納付が困難な者

問い合わせ期限	平成22年12月17日(金)
---------	----------------

◆ 問合せ先 学務部学務課 電話 0561-62-1180 (代表) 内線 434





## **振込にあたってのお願い**

・振込用紙により、全国の金融機関（普通銀行、信託銀行、商工組合中央金庫、信用金庫、信用組合、労働金庫、信用農業協同組合連合会、農業協同組合、信用漁業協同組合連合会及び漁業協同組合の各店舗）の窓口で、お振込みください。

ATM（現金自動預払機）は、利用しないでください。

・振込手数料は、各自ご負担ください。

・郵便局及びコンビニでは、納付できませんのでご了解ください。

・納付期限が日曜日又は国民の祝日に関する法律に規定する休日になるときは、その翌日までに振込みください。

・この振込用紙は、機械で処理しますので、汚したり、曲げたりしないでください。

また、振込依頼書・受取書・検定料納付証明書は、ミシン線で切り離さないでください。

・本人確認法(\*)の改正により、平成 19 年 1 月 4 日以降、金融機関の窓口で現金で 10 万円を超える振込を行う場合、本人確認のできる書類（運転免許証、健康保険証など）の提示を求められる場合がありますので、ご注意ください。

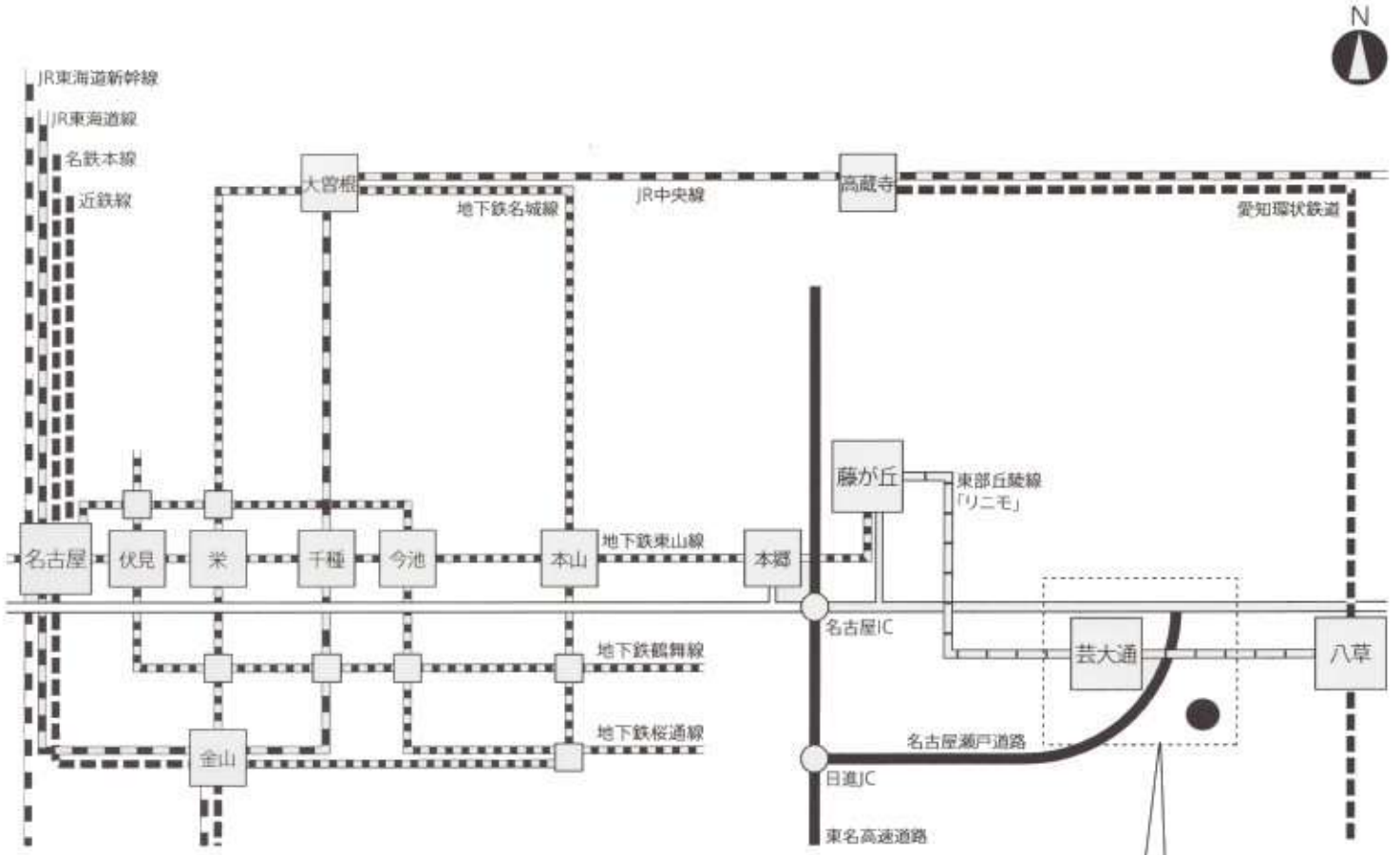
(\*) 金融機関等による顧客等の本人確認及び預金口座等の不正な利用の防止に関する法律

・記入例を参考に振込用紙の太線枠内に必要事項を記入してください。

・検定料納付証明書は検定料納付証明書貼付欄に貼付けてください。

# アクセス

## 案内図



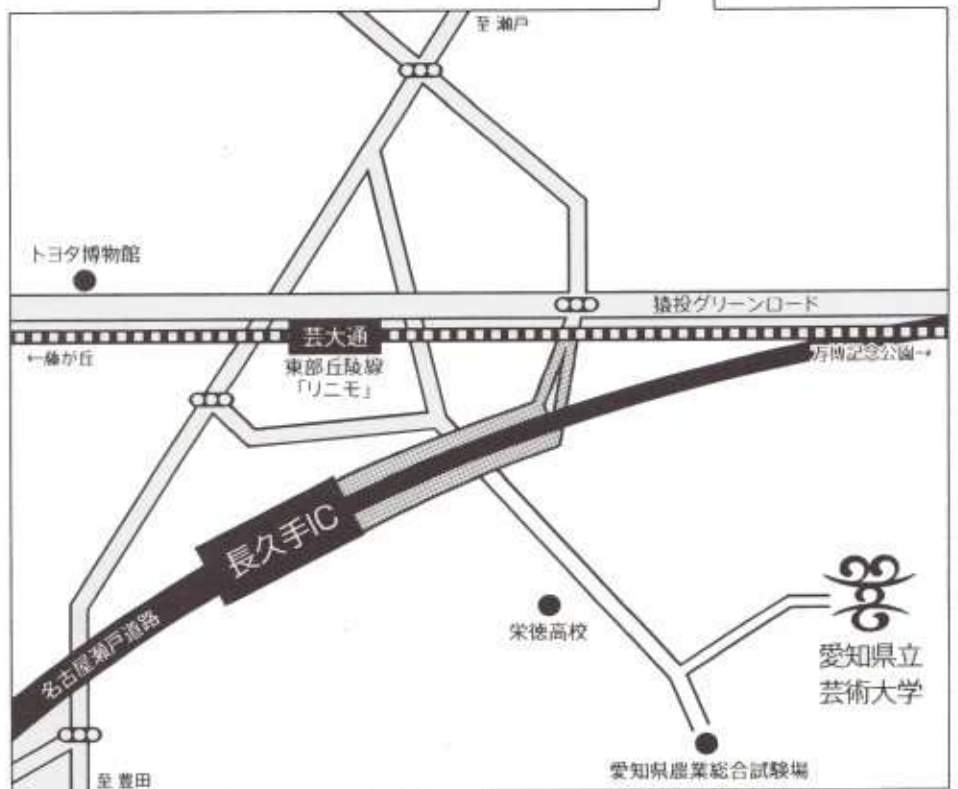
### ■名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、  
東部丘陵線(リニモ)に乗り換え「芸大通」  
駅下車、徒歩約10分。

若しくは市営地下鉄東山線「本郷」駅又  
は「藤が丘」駅からタクシーで約15分。

### ■豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、東部丘陵  
線(リニモ)に乗り換え「芸大通」駅下車、  
徒歩約10分。





 Aichi Prefectural University of Fine Arts and Music

愛知県立芸術大学  
学生募集要項  
**自己推薦特別入試**

愛知県公立大学法人  
愛知県立芸術大学 学務課

〒480-1194  
愛知県愛知郡長久手町大字岩作字三ヶ峯1-114  
電話 0561-62-1180(代表)